

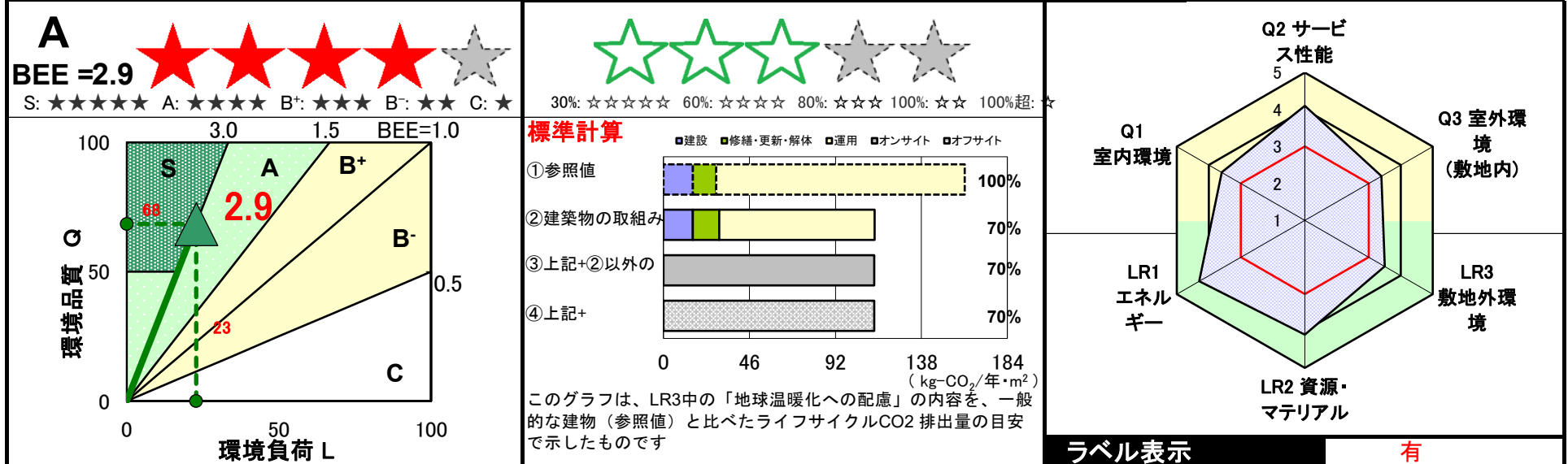


建築物総合環境計画概要書 新築

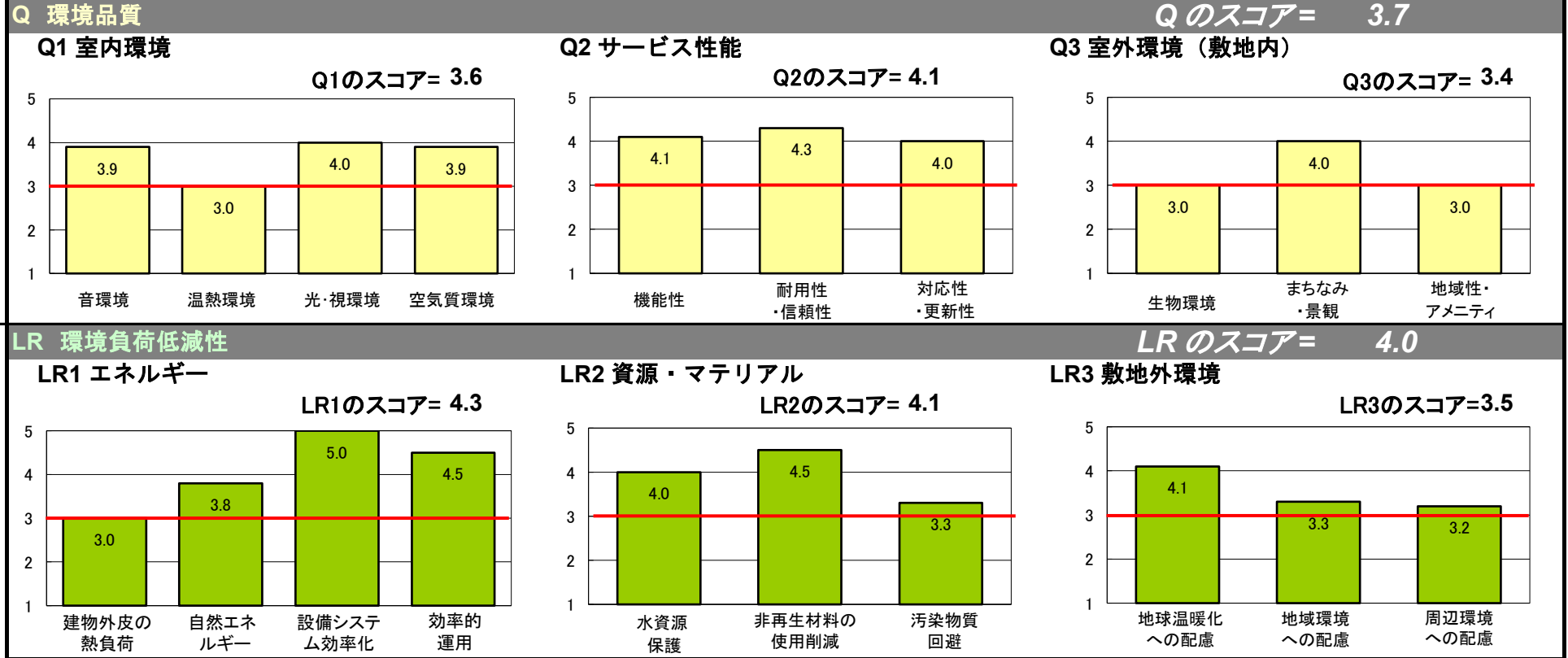
■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)心斎橋プロジェクト		
建設地	中央区南船場3丁目		
建築用途	店舗、ホテル、事務所		
建築主			
設計者			
敷地面積	3,401.36 m ²		
建築面積	3,003.99 m ²		
延床面積	46,226.77 m ²		
構造/階数	RC造 / 地上28階、地下2階		
完了年(予定)	2026年2月		

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート) | 2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート) | 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



2-4 中項目の評価(パーチャート)



3 設計上の配慮事項

総合 様々な環境技術の採用によりランニングコストだけでなく、居住者の健康・快適性・生産性向上への寄与や周辺地域への環境リスク低減にも貢献出来るマーケット価値向上が期待できる高付加価値な施設の実現を目指すと共に環境(エネルギー・水・資源・生物多様性等)・社会(屋内環境・健康・快適・安全・安心等)・経済(不動産価値・企業価値等)といった側面でのSDGs達成に貢献する。		その他 特に無し
Q1 室内環境 室内環境品質に配慮し、開口部遮音性能や界壁遮音性能が高い建材の採用、また内装仕上げ材にはF☆☆☆☆の建材を使用するなど空気質環境を考慮した計画としている。	Q2 サービス性能 建物は制振構造を採用し建物の信頼性を高める計画とした。また建物維持管理に配慮した設計・機能を考慮するなどメンテナンス性を考慮している。	Q3 室外環境(敷地内) 周辺の街並みや風景に配慮した建物計画を行なっている。
LR1 エネルギー 多くの水を使用するホテル部分には水熱回収や空調熱回収、雨水利用など省エネルギーに配慮した計画としている。	LR2 資源・マテリアル 節水水栓・省水型機器の採用、既存の建築躯体の再利用など資源の有効活用を図っている。	LR3 敷地外環境 敷地内には適切な量の駐輪スペースや駐車スペースを確保している。

建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 2.9

ラベル表示



環境性能		評価点
(1)CO2削減		4.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮	4.1 省エネルギー設備機器を導入した
配慮事項	LCCO2排出量の抑制に寄与している	

環境性能		評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策		3.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能		概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出	3.0
Q3 / 3 /3. 2/	敷地内温熱環境の向上	3.0
LR3/ 2 /2. 2/	温熱環境悪化の改善	3.0
配慮事項	特に無し	

環境性能		評価点
(3)建物の断熱性		3.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制	3.0
配慮事項	特に無し	

環境性能		評価点
(4)エネルギー削減		5.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化	5.0 BEI=0.64
配慮事項	省エネルギー設備を採用することでエネルギー削減に努めている	

省エネルギー基準計算結果

基準適合状況	適合
--------	----

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4(相当)以上、非住宅部分が1.0以下であること
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること(新築時)
 (基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること)

外皮性能	住宅部分 (品確法等級) -	(相当)	非住宅部分[BPI][BPI _m] 0.97
一次エネルギー消費量	建物全体[BEI][BEI _m] 0.64	住宅部分[BEI] -	非住宅部分[BEI][BEI _m] 0.64